

令和6年度 業務計画書

[こども劇場課]

1. 運営基本方針（第5期指定管理）

『豊かな子ども文化に彩られた未来創造のまち・さっぽろ』

札幌市こども人形劇場は、「人形劇、児童劇等の制作及び発表と制作団体の育成を通じて、青少年の情操のかん養を図り、もってその健全な育成その他の活動に資すること」（札幌市こども劇場条例）を目的として設置された施設である。

全国的にも数少ない子どものための専門劇場として、「子ども文化」を育むことで生み出される人と人のつながりにより、こころ豊かな未来を描くことができる、地域の文化拠点を目指す。

2. 事業方針

こども人形劇場において子どもたちが文化芸術に触れることで情操豊かに育つことに加え、それを支える市民劇団を育成する中で醸成される地域コミュニティ創造を目指す事業を積極的に展開する。

市民に寄り添う人材育成を事業の根幹に据え、舞台創作を支える専門性に加え、人と人をつなげ導く能力の向上を目指す。「ソーシャルインクルージョン（社会的包摂）」機能を有した事業展開のレベルアップと収益源の多様化について重点的に戦略立てて進める。

3. 重点事業

(1) 児童文化の普及及び子どもの健全育成のための公演・講座等の実施

- ① 野外人形劇シリーズ
- ② 障がい児との文化芸術推進事業
- ③ 舞台手話通訳付人形劇レギュラー公演プロジェクト
- ④ 北海道の創作人形劇さっぽろパペットシアタープロジェクト「北のおばけ箱3」
- ⑤ 中島児童会館連携事業

(2) 子どもに関わる舞台活動の拡充に関する情報の収集・調査研究・立案及び提供

- ① SNSを活用した広報

(3) 劇団支援に関する業務

- ① 依頼公演に対応する機材貸出

4. 数値目標

【共通】

- ① 利用者総数 70,000人（やまびこ座55,000人、こぐま座15,000人）
※令和5年度 78,000人（やまびこ座47,000人、こぐま座31,000人見込）
- ② 事業プログラム参加者総数 24,000人
※令和5年度 24,000人（見込）
- ③ 利用者アンケートにおける満足度 90.0%
※令和5年度 95.0%（見込）

【部門】

- ① 新規人形劇団の誕生及び育成 3劇団
※令和5年度 5劇団
- ② 年間上演日数及び公演数 上演日数240日 公演数400回
※令和5年度 上演日数273日 公演数400回（見込）
- ③ 障がい児との文化芸術推進事業の実施 3事業
※令和5年度 3事業

4.事業実施計画書(地域活動等事業)

ア 子ども文化の創造と発信による新たな可能性

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	外部からの依頼事業・連携事業 【共通】 (継続)	各劇団、団体との共催により、良質な人形劇、児童劇の作品を提供する。 地方公共団体・他団体・教育機関等から依頼を受け、札幌市内外の人形劇団の協力を得ながら、人形劇等の公演、ワークショップ、短期講習会のコーディネートを行う。 (内容) 共催公演、依頼公演、ワークショップ、短期講習会等	【R5年度実績予測】 [時期・回数] 通年・年3回
			【R6年度】 [時期・回数] 通年・年5回
2	広域文化支援ネットワーク形成事業 【共通】 (レベルアップ)	これまで劇場が取り組んできた子どもたちの文化体験機会を守る活動、自然災害等の非常事態における文化的支援活動の取組で得た経験や技術を生かし、日本各地で起こる自然災害や子どもたちを取り巻く社会課題に対して、さまざまな文化団体・関係機関とのつながりを生かして文化的視点からの支援活動に取り組む支援ネットワーク体制を構築する。文化的スキルを有する劇場がセンター的役割を果たしながら、他団体と連携した事業を展開する。 (内容) ①災害時等における被災地支援、チャリティー公演の企画・実施 ②あそびを通じた交流広場の企画・実施 ③舞台体験プログラムの企画・実施 (人形劇・伝統芸能) ④人形劇等に関する相談業務、講師派遣等 (対象) 幼児～一般	【R5年度実績予測】 [時期・回数] 9月～3月 年10回
			【R6年度】 [時期・回数] 5月～3月・ 年10回

5.事業実施計画書(施設運営等事業)

(1)児童文化の普及及び子どもの健全育成のための公演・展示会・講座等の開催に関する業務

ア 公演事業

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	子どものための人形劇・児童劇公演 【共通】 (継続)	札幌市内のアマチュア劇団、北海道内外の専門劇団等が中心となり、良質な人形劇や児童劇の作品を市民に提供する。 (対象) 幼児～一般	【R5年度実績予測】 〔時期・回数〕 通年・400回
			【R6年度】 〔時期・回数〕 通年・400回
2	札幌国際人形劇フェスティバル2024 【共通】 (継続)	海外の専門劇団による人形劇を鑑賞する機会を市民に提供するとともに、日本の人形劇団との技術交流を通して、相互の文化について理解を深める機会を提供する。 (内容) ①海外特別公演 ②ワークショップ (対象) 公演:小学生～一般 ワークショップ:人形劇団等 ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期・回数〕 ①- ②- ※助成金不採択のため実施なし
			【R6年度】 〔時期・回数〕 ①8月6・7日2st ②1回
3	野外人形劇シリーズ 【共通】 (継続)	豊かな自然環境を生かした札幌ならではの人形劇公演により、劇場以外での公演機会による市民理解、劇場PRや集客につなげる。 (内容) ①ピクニックシアターin中島公園 ②おそとで人形劇場 ～あおぞらキッズシアター& ほしぞらキッズシアター～ (対象) 幼児～一般 ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕 ①9月2・3日 ②6月～8月 〔回数〕 ①2日間8st ②5日間8st
			【R6年度】 〔時期・回数〕 ①9月7・8日 ②7月～8月 〔回数〕 ①2日間8st ②5日間8st
4	プロデュース児童劇公演 【やまびこ座】 (継続)	舞台作品の素晴らしさを発信し、札幌の子ども文化への関心を高めていく。劇場支援団体と協働し児童劇公演を実施する。 (対象・定員) 幼児～一般・各回200名	【R5年度実績予測】 〔時期〕- 〔回数〕- ※助成金不採択のため実施なし
			【R6年度】 〔時期〕未定 〔回数〕未定

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
5	第53回 札幌人形劇祭 【やまびこ座】 (継続)	人形劇のコンクール形式の連続公演を実施し、人形劇作品の質的向上・劇団活動のレベルアップ・公演活動の活性化につなげる。 (対象) 大人部門(一般の部、初心者の部) こども部門(小学生の部、中・高校生の部)	【R5年度実績予測】 〔時期〕 本祭11月18・19・23、 表彰式及び受賞記念 公演1月8日 〔回数〕 本祭3日間5st 表彰式及び受賞記念 公演1日間1st
			【R6年度】 〔時期〕 本祭11月23・24日、 表彰式及び受賞記念 公演1月13日 〔回数〕 本祭2日間5st 表彰式及び受賞記念 公演1日間1st
6	夏の特別公演 【共通】 (継続)	夏休み期間に北海道内外の専門劇団による公演・ワークショップを実施し、良質な作品を鑑賞する機会を市民に提供する。 (内容) ①人形劇等の公演 ②体験ワークショップ (対象) 幼児～一般 ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕 ①7月～8月 ②- 〔回数〕 ①11st ②-
			【R6年度】 〔時期〕 ①②7月～8月 〔回数〕 ①6日間8st ②1回
7	さっぽろ人形浄瑠璃 あしり座30周年記念 公演 【やまびこ座】 (レベルアップ)	やまびこ座人形浄瑠璃講習会から誕生した北海道で唯一の人形浄瑠璃一座「さっぽろ人形浄瑠璃あしり座」との取組を広く市民に伝え、札幌発の新たな伝統の形を発信し、伝統文化の普及を図る。 (内容) 公演(若手公演・ベテラン公演) 人材育成の取組として、人形浄瑠璃講習会の受講生、ざ・にんぎょうじょうりユースクラスの小・中・高校生も出演する。 (対象) 小学生～一般 ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕 1月27・28日 (共催公演) 〔回数〕 2日間3st
			【R6年度】 〔時期〕 10月5・6日 〔回数〕 2日間3st

イ 講座事業

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	初心者のための 人形劇講座 【共通】 (継続)	札幌の人形劇の新しい担い手の育成を目的とし、劇場公演の活性化につなげる。やまびこ座、こぐま座で時間帯を分けて開講し、最終回には合同で修了記念公演を実施する。 (対象・定員)18歳以上・各10名 ※文化庁女性要望授業	【R5年度実績予測】 〔時期〕4月～7月 〔回数〕全13回
			【R6年度】 〔時期〕4月～7月 〔回数〕全14回
2	人形劇スキルアップ 講座 【共通】 (継続)	人形劇団として活動を発展させていくために必要な知識・技術を学び、成果発表の場を設定することで劇団活動の活性化を目指す。 ①経験者のための人形劇クリニック ②パペットカレッジ 〔対象・定員〕人形劇団・各4劇団程度	【R5年度実績予測】 〔時期〕①6月～2月 ②8月～2月 〔回数〕①40回 ②27回
			【R6年度】 〔時期〕①6月～12月 ②8月～2月 〔回数〕①②全20回
3	やまびこ座演劇講習会 【やまびこ座】 (継続)	北海道内では数少ない児童演劇の担い手を育成するため、必要な知識・技術を学ぶ講習会を実施する。 (内容)脚本、演技、演出等の専門ワークショップ (対象)18歳以上(高校生不可) (人数)25名 ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕7月～2月 〔回数〕全22回
			【R6年度】 〔時期〕7月～2月 〔回数〕全12回
4	人形浄瑠璃講習会・ 義太夫講習会 【やまびこ座】 (継続)	北海道ではなじみの少ない古典芸能に親しむ機会を市民に提供すると共に、札幌の文化を担う人材を育成する。やまびこ座所蔵の浄瑠璃人形を用いて三人遣いの人形操作方法や人形浄瑠璃に欠かせない唄と三味線を学ぶ。 ①人形浄瑠璃講習会②義太夫講習会 (対象)18歳以上(高校生不可) (人数)各12名 ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕①5月～12月 ②6月～12月 〔回数〕①18回 ②17回
			【R6年度】 〔時期〕①②5月～12月 〔回数〕全17回

ウ 子どもの舞台表現活動の推進

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	こぐま座 こども人形劇団 【こぐま座】 (継続)	人形劇制作を通して子どもたちの舞台芸術活動の可能性を引き出し、将来の人形劇文化の担い手を育成する。表現の楽しさや演じる喜びを体験できるプログラムを提供する。成果発表として人形劇の公演を行う。 (対象・定員) 小学3～6年生・15名 ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕5月～3月 〔回数〕52回
			【R6年度】 〔時期〕5月～3月 〔回数〕40回
2	パペットユース スクール 【共通】 (継続)	人形劇制作を通して子どもたちの可能性を広げ、創造性や自主性を養う。子どもたちが継続した活動を行えるよう支援し、将来の人形劇文化の担い手を育成する。グループを形成して表現活動を通じた仲間づくりと人形劇制作に必要な技術等を学ぶ。 (対象・定員) 中・高校生 15名 ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕6月～2月 〔回数〕43回
			【R6年度】 〔時期〕6月～12月 〔回数〕全20回
3	児童会館人形劇 クラブ育成事業 【共通】 (継続)	劇場の専門性を生かし、各児童会館の人形劇クラブなどの指導や育成に一緒に取り組むことで、子どもたちの新たな可能性を引き出す。また、子どもたちの芸術鑑賞及び体験機会の拡充を目指す。 (内容) ①児童会館人形劇クラブ ②世界人形劇の日 こどもフェスティバル (対象) 児童会館人形劇クラブ ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕①5月～3月 ②3月20日 〔回数〕①5館・ 各20回 ②1日間2st
			【R6年度】 〔時期〕①5月～3月 ②3月20日 〔回数〕①5館・ 各20回 ②1日間2st
4	おでかけ人形劇 【共通】 (継続)	劇場に足を運びにくい子どもたちや課題を抱える子どもたちに向けて、芸術鑑賞機会を創出する。また、文化芸術活動に取り組む市民劇団等の活動の活性化を図る。 (内容) 専門劇団、アマチュア劇団、パフォーマー等を派遣し巡回公演を行う。 (対象) こども食堂、児童会館等 ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕12月～3月 〔回数〕17回
			【R6年度】 〔時期〕9月～3月 〔回数〕20回

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
5	こども舞台体験 プログラム 【共通】 (レベルアップ)	子どもたちが気軽に文化に触れる機会を提供し、舞台芸術を身近なものとして親しみを持ってもらう。 (内容) 各種体験ワークショップを開催する。 ①劇場おしごと体験 ②演劇体験 ③人形浄瑠璃体験 ④人形劇創作体験(アウトリーチ) (対象) ①②③小学生～高校生④小学生 ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕③6月～10月 ④6月～9月 〔回数〕③6回 ④各校5回
			【R6年度】 〔時期〕①②8月 ③6月～2月 ④6月～9月 〔回数〕①②各2回 ③6回 ④各校5回

エ ソーシャルインクルージョン(社会的包摂)の機能を有した文化芸術事業の拡充

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	障がい児との文化 芸術推進事業 【共通】 (レベルアップ)	「共にあそぶ・共につくる」ことをテーマとし、一人ひとりが個性を発揮できる表現の場として、劇場、養護学校、特別支援学級での文化鑑賞機会、創造機会の拡充を図る。 (内容) ①パペットアートヴィレッジ 劇場で行う、障がい者や発達障がいの子どもたちが体験できる表現活動プログラム ②養護学校・特別支援学級で行う、文化体験プログラム ③舞台手話通訳付人形劇等による文化鑑賞プログラム 【対象】小学生～高校生 ※文化庁委託事業「障害者等による文化芸術活動推進事業」申請予定	【R5年度実績予測】 〔時期〕通年 〔回数〕3事業
			【R6年度】 〔時期〕6月～3月 〔回数〕3事業
2	舞台手話通訳付 人形劇レギュラー公演 プロジェクト 【共通】 (新規)	健聴者も聴覚障がい者も同時に楽しめる環境を目指し、定期的に上演を行える舞台手話通訳(ムーブアラウンド型)付のレギュラー作品を制作する。 (内容) 通常公演において、障がいのある人もない人も共に楽しめる人形劇作品を制作、上演をする。 (対象) 幼児から大人まで	【R5年度実績予測】
			【R6年度】 〔時期〕6月～2月 〔回数〕12st
3	北海道の創作人形劇 さっぽろパペットシア タープロジェクト 「北のおばけ箱3」 【共通】 (レベルアップ)	誰もが豊かな体験の機会や舞台芸術を享受できる社会を目指し、多様性の理解を促進する作品創造と発信を行う。 (内容) 障がいの有無に関わらず参加でき、多様な人たちと皆で創りあげる舞台「北のおばけ箱」シリーズの新作を制作する。また、昨年度から取り組んできた障がい児との文化芸術推進事業等と連動させ、発展的な取り組みとする。 (対象) 小学生～大人 (対象) 幼児から大人まで ※文化庁助成要望事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕8月11・12日 〔回数〕2日間4st
			【R6年度】 〔時期〕12月21・22日 〔回数〕2日間3st

オ 地域との共生および関係機関との連携

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	やまびこ座夏まつり 【やまびこ座】 (継続)	やまびこ座を利用する劇団や町内会等地域団体と協働で実行委員会を組織し、地域住民に向けたお祭りを実施して地域交流、地域貢献を図る。 (内容)人形劇・パフォーマーによる連続公演(ホール)、地域効力団体出展ブース、工作コーナー、ゲームコーナー、幼児コーナー他 (対象)幼児～一般 (人数)2,500人	【R5年度実績予測】 〔時期〕8月5・6日 〔回数〕1回(2日間)
			【R6年度】 〔時期〕8月3・4日 〔回数〕1回(2日間)
2	札幌劇場連絡会 【共通】 (継続)	札幌圏にある劇場の発展や社会的地位の向上を図り、舞台芸術の振興及び舞台芸術による地域振興に資することを目的とした「札幌劇場連絡会」へ継続して加入する。札幌圏の劇場とのネットワークを拡充し、各団体との協働によって様々な事業を実施する。 (内容)定例会(毎月1回)、「札幌劇場祭Theater Go Round」等の実施 (対象)札幌の公設・民設劇場 10劇場	【R5年度実績予測】 〔時期〕通年 〔回数〕月1回
			【R6年度】 〔時期〕通年 〔回数〕月1回

カ 社会貢献事業の取組

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	広域文化支援ネットワーク形成事業 【共通】 (継続)	※事業実施計画書(地域)「(1)－2」再掲	【R5年度実績予測】 〔時期〕9月～3月 〔回数〕10回
			【R6年度】 〔時期〕5月～3月 〔回数〕年10回

キ 展示室の活用、その他

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	企画展示 【共通】 (継続)	展示スペースを活用した企画展示を行うことで、劇場と地域、市民との出会い、交流の場を創出する。 【内容】事業の関係団体、地域の関係機関や企業等と協働で企画展示を行う。 (対象)幼児～一般 (人数)500人	【R5年度実績予測】 〔時期〕5月～8月・8月・1月 〔回数〕3回
			【R6年度】 〔時期〕8月・1月 〔回数〕2回

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
2	市民ボランティア事業 【共通】 (継続)	事業等へのボランティア協力を依頼することで市民との出会いや交流を促進し、劇場の活動への理解と協力を深める。あわせて地域のボランティア人材発掘を進める。 (内容) ①「読み語りの会」(やまびこ座) 毎週水曜日に絵本や紙芝居等の読み聞かせを実施する。 ②「おはなしの会」(こぐま座) 年20回、ボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせを実施する。 ③指人形制作(こぐま座) 「人形劇スタンプラリー」でプレゼントする指人形を制作する。 (対象) 幼児～一般	【R5年度実績予測】 〔時期・回数〕 ①時期: 通年 回数: 40回 ②時期: 通年 回数: 19回 ③時期: 通年 回数: 12回
			【R6年度】 〔時期・回数〕 ①時期: 通年 回数: 40回 ②時期: 通年 回数: 20回 ③時期: 通年 回数: 12回
3	人形劇観劇スタンプラリー 【共通】 (継続)	両劇場の観劇者の増加、リピーターの確保を目指す。 (内容) 両劇場で人形劇公演の観劇時にスタンプを押す。観劇回数に応じて、ボランティアの協力を得て制作した指人形をプレゼントする。 (対象) 幼児～一般	【R5年度実績予測】 〔時期・回数〕 通年・200回
			【R6年度】 〔時期・回数〕 通年・200回

ク 中島児童会館との一体運営の中で生まれる施設づくり

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	中島児童会館開館75周年記念事業 【こぐま座】 (継続)	令和6年度に開館75周年を迎える中島児童会館と協働し、地域団体等と連携を図りながら歴史的・文化的価値と両施設が併設されていることの意義についてPRを図る。 (内容) ①かもくま祭×あそびのフェスティバル ②あそびの劇場～忍者修行の巻 (対象) ①幼児～一般②小学生 (人数) 1,500人 ※こども育成課連携事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕①7月 ②10月 〔回数〕2回
			【R6年度】 〔時期〕①7月6・7日 ②7月28日 〔回数〕2事業
2	よみかたりフェスティバル 【こぐま座】 (新規)	やまびこ座、こぐま座、児童会館、児童開放図書等で活動するボランティア団体が一堂に会し、地域の児童文化への貢献意識の向上と活動の活性化を図る。また、劇場を利用したことのない地域人材の発掘や交流の場とする。 (内容) 絵本や紙芝居、人形劇の連続公演、ワークショップ、特別講演会、企画展示等 (対象) 幼児～一般 (人数) 400人 ※こども育成課連携事業	【R5年度実績予測】
			【R6年度】 〔時期〕7月20・21日 〔回数〕2日間

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
3	中島児童会館・こぐま座資料室「MA・SO・BO」 【こぐま座】 (継続)	歴史的価値の高い中島児童会館とこぐま座が連携し、子どもの健全育成を図る中心拠点としてこども文化の重要性を発信する。 (内容)①資料室MA・SO・BOの企画・運営 ②企画展示(657美術館)、ワークショップ等の実施 ③「MA・SO・BO通信」発行等 ※こども事業課連携事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕①通年 ②6回 ③6回
			【R6年度】 〔時期〕①通年 ②6回 ③6回
4	こどものまなび塾 【こぐま座】 (継続)	児童文化に関わる外部講師を招へいし、子どもたちに関わる人材の育成を図る。将来的には修了者をあそびのサークル、地域や児童会館でのボランティア活動につなげていくことを目標とする。 (内容)あそびのプログラムによるボランティア養成講座 (対象)18歳以上 (人数)20名 ※こども事業課連携事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕8月～1月 〔回数〕18回
			【R6年度】 〔時期〕6月～10月 〔回数〕15回
5	こども文化セミナー 【こぐま座】 (継続)	子どもの健全育成に関わる課題や子ども文化をテーマに外部講師による講演会やシンポジウムを実施する。 (内容)子育てや子どもの現状を知るための講座 (対象)18歳以上 (人数)80名 ※こども事業課連携事業	【R5年度実績予測】 〔時期〕8月～3月 〔回数〕2回
			【R6年度】 〔時期〕7月～3月 〔回数〕3回
6	ゆきあかりin中島公園 【こぐま座】 (継続)	雪まつり期間中に毎年開催される事業として中島公園や地域団体と連携し、観光振興を視野に全市的なイベントの一環として実施する。 (内容)人形劇・パフォーマンスステージ、ミニ雪像・スノーキャンドルづくり体験、体験ワークショップ等 (対象)幼児～一般 (人数)1,200人	【R5年度実績予測】 〔時期〕2月10・11日 〔回数〕2日間
			【R6年度】 〔時期〕2月8・9日 〔回数〕2日間

(2) 子どもに関わる舞台活動の拡充に関する情報の収集・調査研究・立案及び提供に関する業務

ア 情報の収集・調査研究・立案の計画

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	アンケート調査 【共通】 (継続)	施設利用時の総合的な評価を知り、今後の施設運営に反映させる。また、「公演で見てみたい演目」「参加してみたい事業」「施設への要望」等のニーズ調査も兼ねる。 (内容)施設利用者(公演観覧者・劇団・主催事業参加者)に、劇場利用に関するアンケート調査を行う。 (対象)施設利用者 (人数)公演観覧者1,200人以上 劇団20人(団体)以上 主催事業のうち、各種講座や舞台に関する体験プログラム等の参加者を対象に実施	【R5年度実績予測】 〔時期〕通年
			【R6年度】 〔時期〕通年
2	札幌市こどもの劇場及び札幌市子ども人形劇場運営協議会 【共通】 (継続)	管理運営水準の維持向上を図るため、運営協議会委員へ管理業務や事業に関する状況報告を行い、施設運営への協議と意見を伺う。 (対象)運営協議会委員 (人数)委員5名、施設所管課(札幌市)、両劇場館長	【R5年度実績予測】 〔時期〕11月・3月 〔回数〕年2回
			【R6年度】 〔時期〕10月・2月 〔回数〕年2回
3	利用者説明会 【共通】 (継続)	ホールをはじめとする貸室等の施設利用等の説明及び周知を行い、各団体による利用手続きの円滑化を図る。同時に、各劇団からの近況報告や周知の場も設定し、劇団同士の交流の場とする。 (内容)・劇場使用に関する説明 ・各劇団からの近況報告、事業周知 ・次年度のホール利用調整 (対象)利用実績(概ね3年以内)がある劇団	【R5年度実績予測】 〔時期〕12月・3月 〔回数〕各劇場1回
			【R6年度】 〔時期〕12月・3月 〔回数〕各劇場1回

イ 情報の提供

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	子どもに関わる舞台活動の拡充にかかわる情報の提供 【共通】 (継続)	子どもに関わる舞台活動の拡充に関する情報について、市民からの問い合わせや要望に速やかに対応する。 (内容)・関連情報の整理・保管 ※情報の提供時は、札幌市個人情報保護条例、その他関係法令に基づき情報の取扱いに留意する。 (対象)市民	【R5年度実績予測】 〔時期〕通年
			【R6年度】 〔時期〕通年

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
2	「こどもの劇場通信」 発行 【共通】 (継続)	やまびこ座・こぐま座両劇場の公演・事業等を紹介するリーフレットを定期的に発行し、広く市民にPRを行う。 (内容)リーフレット発行(年6回、発行部数8,000部) (対象)公演観覧者、各劇場利用者、札幌市内公共施設及び児童会館、幼稚園・保育園・認定こども園、関係団体等	【R5年度実績予測】 [時期] 通年 [回数] 年6回発行
			【R6年度】 [時期] 通年 [回数] 年6回発行
3	やまびこ座・こぐま座 LINE通信 【共通】 (継続)	観劇者、事業参加者の増加をねらい、LINE公式アカウントからプッシュ型の情報提供を行う。公演情報等を市民が受け取りやすくすることで劇場をより身近に感じてもらい、観劇や事業参加意欲につなげることを目指す。 (内容)公演情報・講座案内の配信 (対象)LINE公式アカウント登録者	【R5年度実績予測】 [時期] 通年
			【R6年度】 [時期] 通年

(3) 劇団育成支援に関する業務

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	劇団育成支援事業 【共通】 (レベルアップ)	やまびこ座・こぐま座を利用する劇団の育成支援を行い、劇団活動の活性化に結びつける。 (内容)・貸室利用料金の一部負担 ・外部での公演時の機材貸出(有料) (対象)やまびこ座・こぐま座を利用する劇団	【R5年度実績予測】 [時期] 通年
			【R6年度】 [時期] 通年

(4) 人形劇等の制作に必要な知識及び技術の習得等に関する指導・助言・相談業務

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	指導・助言・相談業務 【共通】 (継続)	舞台使用における照明・音響、人形劇等の制作、人形劇の人材育成指導者の育成など、舞台に関わる全般の指導・助言を行う。 (内容)①指導・助言・相談業務(共通) ②砂川人形劇創作体験プログラム(やまびこ座)砂川市地域交流センターゆう(NPO法人ゆう)の「人形劇講座」(小学生、中・高校生、大人対象)に、講師の派遣と指導を行う。札幌の人形劇団との交流も支援する。	【R5年度実績予測】 [時期] ①通年 ②6月～3月 (全20回)
			【R6年度】 [時期] ①通年 ②6月～3月 (全20回)

(5) その他、札幌市こどもの劇場及び札幌市こども人形劇場の設置目的達成に資する業務

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	やまびこ座・こぐま座 市民応援団 「ヤッホーの会」 【共通】 (レベルアップ)	市民参加型の会員及びサポーター募集により、集客増と文化芸術活動の活性化を図り、より市民に親しまれる劇場づくりを目指す。 (内容)①ヤッホーの会会員募集、会員特典の付与(観覧割引優待等) ②事業サポーター募集 (対象)①幼児～一般 ②一般及び企業 (人数)①30人 ②15件	【R5年度実績予測】 〔時期〕①(制度設計) ②4月～9月 〔回数〕14件(個人11件、企業3件)
			【R6年度】 〔時期〕①4月～3月 ②4月～9月 〔回数〕①30人 ②15件

(6) 自主事業

No	事業名	目的・内容(対象・参加人数等)	時期・回数
1	物品販売事業 【共通】 (レベルアップ)	人形劇公演時に販売を行うことで、公演の集客、活性化を図る。 (内容)手作り製品(ハンドパペット等)やオリジナル商品の販売 (対象)幼児～一般	【R5年度実績予測】 〔時期〕通年
			【R6年度】 〔時期〕通年

(公財) さ活協育 第 3244 号
令和 6 年(2024 年)3 月 29 日

札幌市長
秋 元 克 広 様

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
理 事 長 本 間 芳 明

令和 6 年度 札幌市こども人形劇場管理業務における自主事業計画(案)の承認について

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当協会の活動並びに取り組みに対する深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記施設の指定管理に関する協定書第 34 条に基づき、自主事業計画(案)を策定いたしましたので、ご承認くださるようお願いいたします。

記

- | | |
|---------|--|
| 1 名 称 | 物品販売事業 |
| 2 目 的 | 市民サービスの一環として、ハンドパペットやオリジナルグッズ等の販売を各公演時に行うことで、集客の一助やリピーターの確保等につなげ、公演の活性化を図ることを目的とする。 |
| 3 内 容 | 物品販売事業
(1) 収入見込額 100,000 円
(2) 販 売 方 法 専用カウンター設置による対面販売
(3) 品 目 ハンドパペット、バッジ、ポストカード、ミニハンカチタオル等のオリジナルグッズ
(4) 単 価 市価相当の 50 円～800 円を予定 |
| 4 実施期間 | 令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日 |
| 5 そ の 他 | (1) 自主事業は指定管理業務に支障の無い範囲で行い、事業ごとに区分して経理します。
(2) 自主事業収入については、劇場事業費の一部に充当することとし、市民に還元します。
(3) 自主事業の内容等については、札幌市と適宜協議を行い実施して参ります。 |

以 上